

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和7年1月24日 第9号

ホームページ <http://www.hachijomachi-ky.ed.jp/fuji-jhs/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

「選択する」

校長

令和7年、新しい年を迎えました。本年もよろしくお祈りします。昨年1月1日に発生した能登半島地震は、多くの方々の命を奪い甚大な被害をもたらしました。1年がたった今なお、心が癒え復興を遂げるにはほど遠い状況です。改めてお見舞い申し上げます。

1月5日（日）に八丈町「二十歳のつどい」が開催されました。61名が出席した今年の学年は、私が大賀郷中学校で教員最後の年に教えた1年生、三原中学校で副校長最初の年に関わった2年生でした。当時のことを思い出しながら立派に成長した姿を見て、とてもうれしく思いました。

「誓いの言葉」と「意見発表」との中で共通して、キーワードとなっていたのは「選択」でした。高校卒業時の進路選択、大学・専門学校卒業後の就職等の選択...と、人生は選択の連続だということが認識されているようです。成長するにつれて、保護者や教員に指示されることが減り、自分で決められることが増えていきます。日々、小さな選択の積み重ね、それが最終的に大きな選択につながっていきます。自分で選択した結果については、自分に責任があります。選択できることと責任とは表裏一体だということが、実感されたのでしょうか。

物事は、「0対100」のように明確に差や違いがあるものばかりではありません。「49対51」のように甲乙付け難いものも少なくなく、それらを選択しなければならぬ場面もあります。選択する際には、過去の経験や様々な情報が影響しますが、情報を基に判断する際には、その情報が信頼できるのか、真実を伝えているのかを見極めることが大切です。私たちの身の回りには膨大な情報の中には、「にせもの」も多く含まれています。「にせもの」の情報をうのみにして判断した結果が、重大な事態につながることもあります。

また、人間には、物事を見たり判断したりする際に無意識にやりがちな傾向がいくつかあります。先入観や偏見のことを「バイアス」といいますが、何かを判断する際には、次のようなものをはじめとして、先入観や偏見をもって（バイアスをかけて）判断していないか注意することが大切です。

「正常性バイアス」 緊急時等に、事態を小さく捉え、問題ないレベルだと思い込んでしまう傾向

「同調性バイアス」 周りの人の行動に、自分の行動を合わせてしまう傾向

「確証バイアス」 自分の判断が正しいか確認する際に、そのために都合のよい情報だけを重視し、都合の悪い情報を軽視してしまう傾向

「楽観バイアス」 危険性は誰でも同じなのに、「自分は大丈夫。」などと、都合よく物事を捉えてしまう傾向

加えて、今はAIが情報を選別・要約して選択肢を提示するようにもなっており、日進月歩で発達しています。私たちは、これまで以上に「本当に、自分の意志で主体的に選択しているのか。」を自問しながら、慎重に「選択」をしていく必要があるでしょう。本校では、様々な活動をとおして、そのための素地を育てていきます。皆様には、令和7年も本校の教育活動へのご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



1月27日（月）から31日（金）は学校公開です。富士中生の授業の様子を、ぜひご参観ください。

中学校合同ウィンターコンサート

12月21日(土)に八丈町多目的ホールおじゃれにて、富士中学校音楽部・三原中学校音楽部・大賀郷中学校音楽部による「中学校合同ウィンターコンサート」を行いました。今年度は各中学校と三原小学校エンジョイアンサンブルだけでなく、三根小学校子どもアンサンブルの招待演奏も行いました。

第1部は各中学校のアンサンブルや合唱、富士中学校と三原中学校の合同演奏を披露しました。第2部では小学校の招待演奏の後、富士中学校音楽部、三原中学校音楽部、三根小学校子どもアンサンブル、三原小学校エンジョイアンサンブル合同の総勢50名越えて、大迫力の「アフリカンシンフォニー」を演奏しました。合同演奏は、普段少人数での合奏がメインの子どもたちにとってとても貴重な経験になったと思います。人前で演奏することに緊張する様子も見られましたが、それ以上に楽しく演奏する様子が見られ、よい機会となりました。(担当:音楽部顧問)



校内書き初め展

2学期に重点的に学んだ書写授業の成果を、冬休みの課題として書き初めで発揮しました。楷書・行書のお手本どちらか一つを選び、授業で学んだことを生かしました。小学校では楷書しか学びませんが、中学校では行書の指導が増えていきます。作品は廊下に展示しました。多くの生徒が学年を超えて作品の前で立ち止まり、お互いの良さを認め合う場面が見られました。また、1月10日(金)には島内中学校国語科教員による書き初め審査会を行いました。受賞者の8名は、東京都中学校書き初め紙上展に出品します。昨年度は3学年の生徒が準特選(都内の各学年10名)に選ばれました。出品する8名の書き初めは校内だけでなく、東京都内でも輝きます。(担当:国語科)



2月の主な予定



- | | |
|------------------------------|----------------|
| 2月 2日(日) 三小フェスティバル | 15日(土) P連作品展 |
| 3日(月) 学校朝礼、安全指導 | 21日(金) 都立高校入試 |
| 5日(水) 研究発表会(三原中学校)
※4時間授業 | 23日(日) 天皇誕生日 |
| 6日(木) 登校指導 | 24日(月) 振替休日 |
| 7日(金) 小学生1日体験
新入生保護者会説明会 | 25日(火) 学年末考査 |
| 10日(月) 三校交流会 | 26日(水) 学年末考査 |
| 11日(火) 建国記念の日 | 27日(木) 学年末考査 |
| | 28日(金) 学習発表会準備 |